

令和5年度  
第3回芽室町総合保健医療福祉協議会  
『障害者部会』 議事録

日 時 令和5年12月11日（月）18：30～19：30  
場 所 芽室町役場2階 第7会議室

健康福祉課障がい福祉係

○ 会議次第

- 1 開 会
- 2 部会長挨拶
- 3 議 題
  - (1) 第7期芽室町障がい者福祉計画・第3期芽室町障がい児福祉計画(案)  
(資料1)
  - (2) 今後のスケジュールについて (資料2)
- 4 その他
- 5 閉 会

○ 出席委員及び欠席委員

別紙名簿のとおり

○ 事務局

健康福祉課	課長	森 真由美
健康福祉課障がい福祉係	主査	橋本 岳
	主任	赤坂 貴明
子育て支援課	課長	佐々木雅之
子育て支援課発達支援係	センター長	有本 和晃
子育て支援課子育て支援係	係長	大浦 啓介
子育て支援課子育て支援係	主査	莢田 千春

18時30分 開会

1 開会

　部会長挨拶

2 議題

(1) 第7期芽室町障がい者福祉計画・第3期芽室町障がい児福祉計画(案)  
(資料1)

3 その他

(2) 今後のスケジュール(資料2)

4 閉会

■ 審議事項

《議題(1) 第7期芽室町障がい者福祉計画・第3期芽室町障がい児福祉計画(案)(資料1)》

・事務局より、資料1について説明。

**Q:** 自立支援受給者証は取得するが、障害者手帳を申請しない理由は?

**A:** 通院費用の軽減を目的に受給者証は取得するが、障害者手帳までの申請はためらわれる方がいるのではないかと思われる。もしくは、主治医の診断で手帳取得するほどのものではないとされているケースも考えられる。なお、窓口に手帳申請に関するガイドブックを置いたりして、制度の周知は行っている。

**Q:** グループホームの充足状況は?サービスの見込み量は?

**A:** P39にある通り。帯広市の施設に入居される方や、自宅からA型B型に通う方から、町内のグループホームから通いたいという要望もあるので、令和8年度で利用者数70人という目標を設定している。

**Q:** 全体を通して「障がいのある人」という表記について、「障がい者」ではなくあえて「ある人」と表記している理由は?

**A:** 「障がい者」とすると、児童は含まれないと捉えられる可能性があるため。

**Q:** 地域活動支援センターではどのような活動が行われているのか?

**A:** 創作活動や生産活動の機会を提供している。研修会の開催や談話会、ゴミ袋の折り込みなど。

**Q : シーグラスとなないろの利用状況は？**

**A : シーグラスの1日の定員は10名。利用実態は7～8名。登録者数は20人程度。なないろの登録者数はまだ1日の定員数未満の状況。**

**Q : 難病患者数の推移について、令和3年度の数字が前年度から減少した理由は？**

**A : この数字は帯広保健所からの回答なので、具体的な理由は不明。**

↓ (協議結果)

資料1の内容のとおり承認される。

3 《その他》

- ・事務局より、今後のスケジュールを説明する。

19時40分 閉会